

市議会だより



「青の風に乗って」(撮影地:三島市北沢)

CONTENTS

6月定例会 議案審議の概要	2
5月臨時会 議会人事	6
市政に対する一般質問	9
問責決議について	15
議会だよりの表紙募集ほか	16

令和7年 6月定例会

6月10日～6月27日
会期：18日間

■今回の議案は…

市長提出議案 14件
(報告案件4件を含む。)
議会提出議案 2件

市役所新庁舎の位置を南二日町広場とする 条例案が否決となりました。

議第47号 三島市の事務所の 位置を定める条例案

老朽化した市役所の庁舎の建て替えにあたり、新たに建設する庁舎の位置を現在地から三島市南二日町に変更するものです。

三島市では、庁舎建設から60年以上が経過し、老朽化による修繕費の増加や、狭あい化、庁舎機能の分散化の課題を解決するため、南二日町広場に、新庁舎を建設することが検討されています。

市役所の位置については、条例で定めなければならないため、南二日町とする条例案が提出されましたが、※特別多数議決による採決の結果、賛成13人、反対8人、欠席1人で否決となりました。

主な質疑

質疑 新庁舎の建設コスト削減の 考え方は。

答弁 現在の基本構想で示している概算事業費は、国の新営予算単価を基にしており、今後、基本計画や基本設計、実施設計などの作業において、建設コストの軽減を図る検討をさまざまな視点から実施する。

具体的には、建物の形状や構造、付帯設備などにおいて、仕様の検討や、安価に代替えが可能なアイデアなどを検討するとともに、多くの専門事業者等からも情報提供を受け、取り組んでいく。また、発注方式についても、民間資金の活用などコストダウンにつながると思われる手法について、更なる検証を重ねる。

質疑 市役所の移転は、中心市街地の空洞化に拍車をかけないか。

答弁 新庁舎整備に伴い生じる複数の跡地の利活用は、まちなかのさらなるにぎわいの創出や誘客をはじめとした関係人口の増加など、本市の飛躍的な発展につながるまちづくりの好機として捉えている。

具体的な取り組みは、新庁舎の整備地が決定した後の検討となるが、新庁舎整備基本構想における跡地等の有効活用に係る検証結果をはじめ、都市計画マスタープランなど、さまざまな計画等も総合的に勘案しながら「まちなか賑わいづくりビジョン」の策定を進めるなかで、跡地活用についても積極的に検討していく。

質疑 旧下田街道の交通渋滞対策はどのようにするのか。

答弁 国道1号と市道南二日町中島線では、特に通勤時の渋滞が見られるので、現状を調査するとともに、新庁舎整備後の交通需要等を予測する道路交通アクセスメントを実施し、その調査結果を道路関係者や鉄道事業者とも共有し、地域の皆様を含めた関係者の御協力もいただきながら必要な道路整備を行っていく。

基本構想では、市道南二日町中島線の丁字路となっている二日町駅入口交差点を新庁舎に進入する十字路に改良するとともに、南からの右折レーンを設置することとしている。また、国道1号から新庁舎敷地北東側の進入路についても、国土交通省と協議する中で整備していく。

質疑 南二日町広場付近の内水氾濫対策は。

答弁 現状における南二日町広場の雨水は大場川に排水しているが、新庁舎整備後も雨水貯留施設を経て、引き続き大場川に放流する。今年度、市道大社前南二日町線の国道1号北側付近の冠水対策として、雨水の集まる流域を調査し、既存の排水路の流下能力を調査した上で、有効な対策を実施し、国道1号南側についても、今後流域の調査を実施し、有効な対策を行う。

質疑 市民の理解を深める、または合意形成のために、市はどのように説明してきたのか。

答弁 これまで9年かけて市民の意見を伺ってきた経過がある。令和6年5月の市民アンケートの実施前には、市内6地区に出向き、それぞれの候補地について説明を行った。また、基本構想の策定前にはパブリックコメントを2回実施し、意見の募集を行った。これらの意見も踏まえ、場所を選定した。

反対討論

- ・より一層の熟議、市による丁寧な説明、とりわけ中心市街地の周辺住民、南二日町周辺以南の関係する地域住民との双方向の議論と理解が不十分と考える。
- ・地域ごとの住民の説明会もなく、住民の合意形成を欠いている。
- ・早々に位置を決めるのではなく、今後の三島のまちづくりのビジョンを明確に示して、整備地を確定する必要がある。
- ・100億円の箱物を建てることに議員は危機感を持つべき。
- ・地盤、周辺整備、事業費などまだまだ不明瞭なことが多いため、しっかりとしたものを示してもらい、再度審議すべきと考える。

賛成討論

- ・1万人の市民アンケート結果は、南二日町を選択した人が61.3%であった。この市民意見は尊重すべき。
- ・北田町で建て替えることも十分に検討されていた。北田町は建設費用、ライフサイクルコストも高くなり、また工期が6年もかかり、危険であることなどから、南二日町とする方が良い。
- ・跡地活用により商業、観光、文化の交流拠点にすることはまちづくりのチャンスである。
- ・未来の展開を見据えた都市構造の見直しにより、三島市が大きく飛躍するチャンスとなる。
- ・限られた財源の中、費用対効果を見極めながら、行政サービスの質を落とすことなく、財政の健全性を維持する必要がある。



北田町と南二日町の位置図

※特別多数議決とは…

市議会の議事は出席議員の過半数で決するのが原則ですが、法律に特別の定めがある場合は、賛成者の割合が加重されます。これを特別多数議決といい、市庁舎の位置を定める条例の制定・改正については、地方自治法第4条の規定により、出席議員の3分の2以上の賛成者が必要となります。

なお、特別多数議決では、議長も賛否を表します。

このページでは次の項目を Pick up!

Pick up 1

〈陳情第3号〉

新庁舎建設検証特別委員会の設置を求める陳情（不採択）

Pick up 2

〈議第44号〉

令和7年度三島市一般会計補正予算（第2号）（全会一致）

■補正予算額

3億5,770万7千円

Pick up 3

〈議第45号〉

工事請負契約の締結について（三島市立東小学校管理教室棟増築に伴う建築工事）（全会一致）

Pick up 4

〈議第52号〉

令和7年度三島市一般会計補正予算（第3号）（全会一致）



6月定例会のすべての議案と結果などの詳細は、三島市議会ホームページでご覧いただけます。

三島市議会 検索

陳情の審議

Pick up 1

陳情第3号

新庁舎建設検証特別委員会の設置を求める陳情

陳情事項

- (1) 新庁舎建設検証特別委員会の設置を求む
 - (2) 位置条例の議決は本陳情審議後に求む
- 討論の後、採決が行われ賛成少数により不採択となりました。

賛成討論

建設予定地が南二日町に決定したと誤解している市民が多い。南二日町移転については疑義が残り、議会として検証を求められており、議論を深めることは当然である。

反対討論

陳情に添付された署名は市民の貴重な意見と考えるが、署名内容は本陳情事項とは異なるものである。特別委員会では一部の議員しか参加できない。新庁舎整備の費用面で不透明とされている部分については本会議や委員会などでこれまで全議員で十分に検証してきた。

Pick up 2

一般会計予算を増額補正

安全・安心を守るために

市立保育園管理運営事業

340万円

錦田こども園における登園時の車両混雑緩和と園児の安全確保を図るための費用を増額します。

主な質疑

質疑 錦田こども園登園路についてのこれまでの経緯と事業の目的は。

答弁 錦田こども園への車での登園ルートは北側の道路のみで、朝の登園時の慢性的な渋滞発生が以前からの課題であり、今年5月に錦田幼稚園PTAと錦田保育園保護者の連名で混雑解消に向けた要望書が提出されたため、その改善を図る。

質疑 改善策の具体的な内容と時期は。

答弁 従来の錦田こども園北側の登園ルートに加え、西側の給食搬入搬出路を活用した新ルートを設け、出口を2カ所から選択できるようにする。また、交通誘導等に

Pick up 4

一般会計予算を増額補正

物価高騰の影響に配慮

電気料金支援給付金給付事業

3681万2千円

国の交付金を活用し、高齢者の熱中症対策とエネルギー価格の高騰による家計への負担軽減のため、夏季の電気代を支援します。

主な質疑

質疑 事業の概要と選択理由は。また、世帯当たりの交付金額は。

答弁 エネルギー価格高騰が続く中、特に家計への負担が大きい住民税非課税世帯のうち、65歳以上の高齢者が含まれる世帯に対して、夏季の電気代について支援する。物価上昇を主導する米やエネルギー価格の高騰に対する負担軽減に関して重点的に検討を重ねた結果、これから迎える酷暑を乗り切るための緊急支援策として選択した。支給額は1世帯当たり4千円とする。



実績のある事業所に委託し、専門的知識のある交通誘導員を2名配置することで園児・保護者の安心・安全の確保と渋滞緩和を図る。実施時期については事業者の決定後、保護者、近隣住民、警察署等にも説明の後の9月1日から予定している。

【その他歳出の主な内容】

- 物価高騰対策生活支援給付金及び定額減税補足給付金(不足額給付)給付事業 3億1,753万円
- 動物飼育事業 1,500万円 ※寄付金を活用

令和7年5月臨時会

5月15日

すべての議案と結果などの詳細



臨時会では、副議長の選挙、常任委員会委員の選任、議会運営委員会委員の選任が行われました（6ページ参照）。また、三島市税賦課徴収条例の一部を改正する条例ほか2件の条例の専決処分を承認しました。

陳情の審議

○三島市吉町田の盛土宅地造成工事計画及び盛土規制法、関係条例、都市計画法開発許可、土地利用指導要綱等についての陳情 経済建設委員長が審査の経過と結果を報告し、賛成討論の後採決の結果、一部採択となりました。

○自治会・町内会から三島市消防団への協力を要請及び受領禁止に関する陳情 総務委員長が審査の経過と結果を報告し、賛成討論の後採決の結果、不採択となりました。

主な質疑

質疑 個別施設計画における本工事の全体計画と位置付けは。また、エレベーターの設置工事が前倒しとなった理由は。

答弁 東小学校は同計画の重点事業「学校の地域拠点化」を推進する施設として位置付けられている。管理教室棟や給食室の長寿命化改修やエレベーター棟設置に加え、「学校の地域拠点化」として、教室棟の機能を管理教室棟へ集約後に、教室棟を解体し、その跡地に東地区コミュニティ防災センターのコミュニティ機能、エコセンターの環境教育機能や生きがい教室を複合化した施設を整備する計画である。



また、令和6年度の段階では、令和7年度に管理教室棟の増築、令和8年度にエレベーター棟設置の計画としていたが、同一工種の工事をまとめた方が各段階のスケジュール管理がしやすくなること、また、学校や施設所管課との協議により早期に校舎内のバリアフリー化を実現することが適当であると判断したことから、エレベーター棟設置の実施時期を前倒しする。

人事議案に同意

【三島市固定資産評価審査委員会委員】 増田照雄氏

委員会とは？

市政は範囲が広く内容も専門化しているため、委員会を設置し、能率的かつ専門的に審査しています。委員会には「常任委員会」「議会運営委員会」「特別委員会」があります。

常任委員会には、総務委員会、福祉教育委員会、経済建設委員会および予算決算委員会があり、議員は総務委員会、福祉教育委員会、経済建設委員会のいずれかの委員会に所属します。また、予算決算委員会には全議員が所属します。

特別委員会はある場合に議会の議決を得て臨時的に設置されます。



Q. 委員の任期は？委員長・副委員長はどうやって決めているの？

A. 三島市議会では、条例で任期を2年と定めています。委員長・副委員長は、委員の中から互選により決めています。

委員長 藤江 康儀
副委員長 土屋 利絵
委員 全議員

予算決算委員会
当初予算および決算について審査します。詳細な質疑等は総務分科会、福祉教育分科会、または経済建設分科会で行います。

古くからあるものや自然、この地域の人らしい真心に触れると、後世につなげたいと元気が湧いてきます。

委員長
沈 久美 (改革みしま)

経済建設委員会
農政・商工・観光・文化および土木・建設・都市計画や上下水道などの事務について審査します。

市民の笑顔とハイボール！

委員長
永田 裕二 (新風会)

福祉教育委員会
福祉や子育て、学校・幼稚園から生涯学習・スポーツなどの教育に関する事務について審査します。

庭にあるアボカドやレモンや蓮、ミラクルフルーツ、ジャボチカバ等花の世話と畑とネコと戯れる事です♥

副委員長
高田 康子 (新風会)

幼い頃から、富士山の見える所に住みたいと思っていました。我が家の庭から眺める朝夕の富士山です。

鈴木 文子 (公明)

①家族と過ごす時間 ②人とのふれあい ③旬のものを食べる ④美しい景色や自然にふれる ⑤学習

副委員長
河野 月江 (日本共産党議員団)

料理。おいしいものを作って、家族や友人に振る舞い、一緒に楽しい食事をするのが活力になります。

秋山 恭亮 (改革みしま)

ブレず、群れず、風に頼らず、活動すること。何が起きても覚悟をもって、動じないことが大切です。

本間 雄次郎 (覚悟の会)

週一回わが家に来る、孫とのひと時が最高の時間です。

甲斐 幸博 (無会派)

「グリーンブック」「プラザー」など社会派映画を観ること。

村田 耕一 (公明)

家族の笑顔。忙しい日々でも、家族の笑顔に触れることで、疲れた心も身体も癒されます。

石井 真人 (覚悟の会)

オーケストラ演奏！

佐野 淳祥 (無会派)

キンキンに冷えたビール！今日も一日、頑張った自分へのご褒美。

川原 章寛 (新未来 21)

若い世代の人たちの頑張る姿を見て、元気をもらっています。

野村 諒子 (新風会)

家族や仲間とテニスをする。以前のように動けないので、年齢相応の楽しみ方を模索しています。

宮下 知朗 (新未来 21)



第79代副議長
宮下 知朗



第72代議長
堀江 和雄

5月15日の臨時会において、土屋利絵副議長が辞職したことに伴い副議長選挙が行われ、宮下知朗議員が第79代副議長に就任しました。

また、常任委員会委員の選任と議会運営委員会委員の選任も行われ、これにより新しい三島市議会の体制が決まりました。

5月臨時会

三島市議会の新しい体制が決まりました

議会運営委員会
円滑で効率的な議会運営をするために設けられています。

議長 野村 諒子
副議長 村田 耕一
委員 永田 裕二、古長谷 稔、川原 章寛、本間 雄次郎、河野 月江

朝の見守りあいさつ運動を始めて15年。毎朝、子どもたちと交わす挨拶や会話に元気をもらっています。

副委員長
岡田 美喜子 (新未来 21)

毎朝の登校見守り時に中郷小学校児童、通行する方々と交わす「おはようございます」の挨拶と笑顔です。

委員長
横山 雅人 (新風会)

総務委員会
行政の総合的な企画・管理・広報や、財政・税務などの事務について審査します。

温泉♨️サウナにのんびりと。何も考えずにぼーっとする時間が至福の時です。クラシックとjazzも。

堀江 和雄 (公明)

毎日の腹筋と、雨の降る日以外、1日おきのジョギングを欠かしたことがないことです。

弓場 重明 (覚悟の会)

自分で作る創作料理

服部 正平 (日本共産党議員団)

妻と娘と囲む食卓が、私の一番の癒しと活力源。家族の笑顔と美味しい時間が、明日への力になります。

古長谷 稔 (改革みしま)

朝の散歩とラジオ体操

藤江 康儀 (改革みしま)

一人で何かをすることが好きです。プールに行き泳いだり、ギターを弾いたりして元気になるます

土屋 利絵 (新風会)

常任委員会の委員を紹介します
各議員に対し「私の元気の源」は何か一言アンケートを実施しました。



ここが聞きたい！

一般質問

一般質問とは…

市議会議員が市に対して質問を行い、適切な市政運営を進めているか、チェックや提案をするものです。
15人の議員による質問が行われ、活発な議論が展開されました。

※会派については令和7年6月定例会時点となります。

他の質問事項
新庁舎整備地を南二丁目へと誘導する理由は

Q 三島駅南口東街区の立体駐車場を40年間運営した場合、取得費約10億円、管理運営費約10億円で約20億円となる。収支計算を安全側に見るため、8億円をコストとして加算すると約28億円となる。考慮すべき要素を概ね網羅した、現時点での収支想定として妥当なものと考えている。

A 三島駅南口東街区の立体駐車場を40年間運営した場合、取得費約10億円、管理運営費約10億円で約20億円となる。収支計算を安全側に見るため、8億円をコストとして加算すると約28億円となる。考慮すべき要素を概ね網羅した、現時点での収支想定として妥当なものと考えている。

Q 新庁舎整備の立体駐車場コストと比較すると信ぴょう性に欠ける気がするが、全体のコストがいくらかかるのか改めて伺う。

A 新庁舎整備に伴い、本庁舎、中央町別館、社会福祉会館等の敷地が跡地となり、にぎわいを生む施設として生まれ変わることで、中心市街地も将来に向かって長く発展していくことにつながり、市としても持続的発展をしていくための活用が必要であると信じている。

新庁舎整備「位置条例」否決後の市長の発言
Q 位置条例否決後の発言を踏まえ、今回の否決が三島の飛躍的発展のチャンスを全くなしたと市長が考える理由を伺う。



本間 雄次郎
(覚悟の会)



他の質問事項
同報系防災行政無線のデジタル化での聞こえ

Q 市が通学バスを運行することは、地域間の公平性の問題やバス運行の実現性の問題等により難しい状況だが、自治会が独自で運行している通学バスに対し、市が保護者負担の2分の1を補助している例もある。今後も、地域の実情にに応じて通学環境の改善に努めていく。

A 市が通学バスを運行することは、地域間の公平性の問題やバス運行の実現性の問題等により難しい状況だが、自治会が独自で運行している通学バスに対し、市が保護者負担の2分の1を補助している例もある。今後も、地域の実情にに応じて通学環境の改善に努めていく。

小学校遠距離通学のスクールバス対応

Q 塚原新田から錦田小までの距離は3・5キロで1時間以上かかる。児童が歩くのは現実的に難しいのでスクールバス対応ができないか。

A 地域の居場所等の把握や支援を含む生活支援コーディネーター業務の一部を市から社会福祉協議会に委託している。協議会は独自の取り組みとして、通いの場に対して開所日数等に応じた助成を行っている。また、市は講師派遣や講師料を助成しており、協議会と連携して支援している。

高齢者地域居場所運営の継続支援金の設定
Q 高齢者の居場所を7年間、毎週継続提供している方から金額面で継続が厳しいとの声があった。他所も同じと考え、支援金が出せないか。



村田 耕一
(公明)



＜全会一致となった議案＞

5月臨時会 議決結果		
議案番号	件名	結果
陳情第1号	三島市壱町田の盛土宅地造成工事計画及び盛土規制法、関係条例、都市計画法開発許可、土地利用指導要綱等についての陳情	一部採択
承第2号	専決処分の報告及び承認について（三島市税賦課徴収条例の一部を改正する条例）	承認
承第3号	専決処分の報告及び承認について（三島市都市計画法条例の一部を改正する条例）	承認
承第4号	専決処分の報告及び承認について（三島市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	承認

6月定例会 議決結果		
議案番号	件名	結果
議第44号	令和7年度三島市一般会計補正予算（第2号）	可決
議第45号	工事請負契約の締結について（三島市立東小学校管理教室棟増築に伴う建築工事）	可決
議第46号	物品購入契約の締結について（消防ポンプ自動車）	可決
議第48号	三島市手数料条例の一部を改正する条例	可決
議第49号	三島市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決
議第50号	三島市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決
議第51号	三島市固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意
議第52号	令和7年度三島市一般会計補正予算（第3号）	可決
議第53号	三島市教育委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決

＜賛否が分かれた議案＞

	議案 番号	件名	結果	新風会					改革みしま			新未来21		公明		覚悟の会		日本共産党 議員団	無会派				
				永田裕二	野村諒子	土屋利絵	佐野淳祥	横山雅人	高田康子	古長谷稔	藤江康儀	沈久美	秋山恭亮	川原章寛	岡田美喜子	宮下知朗	村田耕一	堀江和雄	鈴木文子	本間雄次郎	弓場重明	石井真人	河野月江
5月臨時会	陳情第2号	自治会・町内会から三島市消防団への協力金要請及び受領禁止に関する陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	○	○	×
6月定例会	陳情第3号	新庁舎建設検証特別委員会の設置を求める陳情	不採択	×	×	×	欠	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×
	議第47号	三島市の事務所の位置を定める条例	否決	○	×	×	欠	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○
	発議第4号	佐野淳祥議員による政務活動費の不適切使用に対する問責決議	可決	○	○	○	欠	○	○	○	退	退	○	○	○	○	○	退	×	×	○	○	○

※ ○：賛成 ×：反対 欠：欠席 退：退席
※ 議長は特別多数議決（議第47号）以外表決に参加しないため、表決結果は斜線になっています。



高田 康子
(新風会)



※プレコンセプションケア推進と若者支援

Q 国のプレコンセプションケア推進5カ年計画のような中長期的な計画策定について、具体的にいつまでにどの計画に載せるのか。

A 令和7年4月から5年間を計画期間とする第3期三島市子ども・子育て支援事業計画において、プレコンセプションケアの推進として母子保健対策と医療体制の充実を図るためのトータルサポート体制を構築する取り組みを掲げていることから、各年代、ライフステージに応じた理解促進に努める。

※プレコンセプションケア…女性やカップルを対象として、将来の妊娠のための健康管理を促す取り組み

人生100年時代を全うするまでの取り組み

Q 生きる楽しみが健康寿命を延ばす意味でも、人とのつながりを育む仕組み作りの検討や、後押し、導入の可能性はあるか。

A 市は高齢者が楽しみながら社会参加活動を継続できるように、スマホで仲間づくりなど介護予防事業の実施やシニアクラブ、通いの場など交流の場の支援等を行っている。今後もつながりを育む活動が選択できるよう、様々な仕組みを広い視野で検討していく。



甲斐 幸博
(無会派)



スマートウェルネスみしまアクションプラン

Q スマートウェルネスみしまの取り組みを、無関心層の方に関心を持っていただくために、どのように推進するのか。

A 運動や健康に無関心な方でも意識せずに健康になれる仕掛けや工夫、子育てや仕事で忙しい方などの阻害要因の克服、さらには人と人との交流が健康促進につながるような地域づくりなどを念頭に、第5期アクションプランの6つの重点プロジェクトを進めていく。

観光客を増やす取り組み

Q 歴史・文化のある三島市を全国に広めるために、三島市で生まれた「半兵衛白紅桜」を市内に植えアピールしてはどうか。

A 長伏公園野球場の再整備の際に半兵衛白紅桜に樹種転換することを検討している。桜の植栽は一定の歩道幅が必要となるが、回遊ルートで可能な場所があれば検討していく。また、令和10年4月に全国桜シンポジウムが本市で開催されるため、桜の名所として広めていきたい。



(写真) 半兵衛白紅桜

他の質問事項

一人暮らしの高齢者孤独・孤立対策



横山 雅人
(新風会)



大学生と協働したまちづくり

Q 若者や観光客でにぎわう街にするため、市内2校の大学生と協働したまちづくりをしてはどうか。

A 両大学とは、観光分野をはじめ多岐にわたり共同研究や連携事業を実施しており、旅行商品や地元の特産品を活用したスイーツの開発などを行ってきた。今後も地元大学との連携を強化し、学生が地域への愛着を深め、若者に選ばれるまちづくりを進めていく。

箱根駅伝を活用した正月の街のにぎわい創出

Q 正月にまちなかで箱根駅伝応援イベントを開催すればまちなかのにぎわい創出になると思うがどうか。

A 箱根駅伝応援イベントの開催は、商店街のにぎわい創出や観光促進に寄与すると考えられる。しかし、パブリックビューイングなどを主催する場合には、権利許諾や安全管理などの課題への対応が必要となるため、手法や方法を調査・研究をしていく。



河野 月江
(日本共産党議員団)



生活保護世帯の自動車保有は柔軟な運用を

Q 車の保有に関する運用の基本となっているのは、自家用車普及率が7%だった時代に厚生省が出した通知であるが、車を持てる要件は。

A 通院には、障がい状況により利用し得る交通手段がない場合や公共交通機関の利用が著しく困難な地域に住する世帯が要件となり、通勤には、公共交通機関の利用が著しく困難な地域に住または通勤する場合等が要件となる。



健康で文化的な生活に欠かせないエアコン設置助成

Q 住民税非課税世帯や国のエアコン購入費助成対象外となる生活保護世帯に対し、他市町にないエアコン設置費用を助成できないか。

A 生活保護制度上、エアコン等の日常生活用品は、費用の助成により購入するのではなく、受給世帯が保護費のやりくりによって計画的に購入するものとされている。受給世帯への家計改善指導や生活福祉資金の活用等による購入を支援していく。

他の質問事項

監査委員の意見を踏まえた市長交際費の改善



岡田 美喜子
(新未来21)



佐野小学校通学バスの持続可能な運営

Q 児童数が減少している中、バスの燃料費等が高騰し自治会では通学バスの維持が困難になっている。補助金要綱の見直しができないか。

A 通学バスの継続は、佐野見晴台地区にとって重要な課題と認識しており、保護者負担に対する補助金は、4回の増額を行ってきた経緯がある。要綱の見直しは、市内の他地域との公平性の観点等から慎重な検討が必要だが、他市の事例等も参考に調査・研究する。

児童の登下校に見守りの目を増やす取り組み

Q 全国で児童が登下校時に交通事故や犯罪に巻き込まれる事案が発生している。ながら見守り登録制度を創設し取り組んではどうか。

A ながら見守り登録制度の創設は、児童の登下校時における見守り体制の強化、地域住民の安全意識向上などのメリットがあるため、他市の事例や取組を調査・研究する。



他の質問事項

民生委員・児童委員の欠員に対する支援策



秋山 恭亮
(改革みしま)



三島市のまちなかの湧水が少なかったことの原因究明

Q 令和7年4月・5月の三島市内の湧水が例年に比べ少なかった。三島駅南口東街区再開発事業や降水量も考慮した上で、原因の分析内容を伺う。

A 三島駅周辺の地下水位は御殿場観測所の過去の累積雨量と相関がある。本年1・4月の累積降水量は過去9年間で2番目に少なく、地下水調査で上流部と下流部の水位に不自然な変動は確認されていないため、降水量が少なかったことによる広域的な事象と捉えている。



三島駅南口東街区の定期借地エリアのホテル整備

Q 容積率緩和によりホテル整備エリアの床面積が増えることになる。ホテルのグレード・費用便益比・補助金算出基準について詳細を伺う。

A 定期借地事業での建物の床面積増大により、付加価値が高く、グレードの高いホテルの進出につながり、費用便益比の向上や税収増などの効果も期待できる。費用便益比を考慮し事業を推進していることから費用便益比がどのように変動するかを踏まえ対応していく。

他の質問事項

三島市のまちなかのまちづくりビジョンと計画



野村 諒子
(新風会)



一般廃棄物処理施設広域化計画および三島市における課題

Q 広域化計画で予想されるごみ焼却施設建設費と20年間の運営費のうち、三島市の負担分はいくらになるのか伺う。

A 費用負担方法として、ごみ量割、人口割、均等割があり、今後広域化参加市町間で協議し、各市町の負担割合を決定していく。広域化実現可能性調査では、市町ごとの負担比率のケースに応じて、建設費は約102～113億円、運営委託費は約45～50億円と試算されている。



Q 広域化による施設建設費の各市町の負担割合がごみの量割となる場合、ごみの量を減らす必要性があるのではないかと。

A 整備するごみ処理施設の規模等、ごみの量が費用算出に与える影響は大きいため、負担割合の設定は各市町のごみ量割に重点を置くことが自然であり、ごみ減量のインセンティブにもなると考える。広域化後も、構成市町がごみ減量に向けて取り組むことが重要である。

他の質問事項

長期財政計画に広域化計画が反映されるか



服部 正平
(日本共産党議員団)



一般廃棄物処理施設広域化における最終責任の所在

Q 一般廃棄物処理は自らの行政区内で処理することが原則だが、その処理が3市2町での広域化となった場合の最終責任の所在を伺う。

A 広域連携の方法は、地方自治法の規定による一部事務組合や事務の委託などが考えられる。今後、広域化の参加市町が決定したのち協議していくことになるが、広域化した場合であっても、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、本市区域内の一般廃棄物処理責任は本市が有すると認識している。

埋め立て処分場の廃棄物の管理について

Q 埋め立て処分場に環境基準を超えらると思われる廃棄物がまだ16万㎡ある。市民と周辺住民の不安解消に向け、埋立地周縁の土壤調査が必要でないか。

A 最終処分場を起因とする周辺への環境汚染は発生していないので、既存の最終処分場及び新規最終処分場周縁における土壤調査を実施する予定はない。最終処分場周縁の観測井戸における地下水質測定で異常な数値が検出された場合には、必要な措置を講じていく。



他の質問事項

プラスチックごみに対する対応



沈 久美
(改革みしま)



発達に障がいや特性のある子ども支援の今後

Q 創設8年目となる発達支援課は高い専門性を持って地域のニーズに添えてきた。さらなる支援拡充が求められるが今後の方針を伺う。

A これまで主に学齢期までの子どもを対象にした支援に注力してきたが、今後、さらなる支援体制の強化を考えていく上で、*Q-SACCSを活用した地域診断を進め、学齢期以降の支援体制整備についても検討する。



*Q-SACCS…発達障害の地域支援システムの簡易構造評価

市指定の天然記念物における維持管理の現状

Q 市の天然記念物において、樹木など記念物そのものの案内看板等についても、整備不足が見受けられる。管理体制を伺う。

A 文化財の保存活用観点から現状を把握する必要があるため、令和7年度から国・県指定文化財対象のパトロールを参考に、市指定文化財の現状調査を順次進めることとし、より一層の保全体制の充実を図る。今後も、文化財保護のため、必要な措置を講じる。

他の質問事項

令和の米騒動的な事態における認識と見解



弓場 重明
(覚悟の会)



公共施設用地の借地

Q 市庁舎が南二日町広場に移動すると仮定した場合、周辺の路線価が20%程度上昇する可能性がある。借地料上昇への影響は。

A 庁舎が南二日町広場に移動したことによる固定資産税路線価への影響は、急激大幅な上昇には及ばないと考えている。その上昇率は、諸々の条件はあるものの、固定資産税基礎となる路線価において、税担当課の試算では、平均で0.19%程度の変動と考えている。

南二日町広場の借地解消

Q 購入すると土地代は約6億円。借地料だと70年間で延べ約10億円で、払い続けても土地の取得はできない。借地解消のため、北田町の土地との等価交換は可能か。

A 地権者の意向によるが、跡地の活用については新たな部署が中心となり、全庁的に連携し地元商店会や関係団体等との協議を踏まえ進めていく。今後、南二日町広場への移転が認められた際には、その可能性についても研究していく。



他の質問事項

他市町にならった借地に関する基準の整備を



石井 真人
(覚悟の会)



再開発でさらに三島市の補助金は増えるのか

Q 定期借地に建設予定のホテルの容積率緩和による費用便益比1となるときの費用が増加する場合、三島市からの補助金も増えるのか。

A これまで説明してきた定期借地事業も含めた両事業一体での費用便益比を考慮し、補助金の対象とする事業費に上限を設け事業を推進していくという方針に変更はない。費用便益比が向上し、補助金の対象とする事業費も上昇した場合には、補助金額は増額となる。

学校給食の食材費増による保護者負担の影響

Q 米価等の食材費高騰で学校給食費増の可能性がある中、保護者の負担軽減が求められるが市の見解はどうか。

A 物価高騰に対応するため、国の重点支援交付金を活用し、市が物価高騰分を負担しており、保護者負担は増額せず据え置いている。また、保護者の今後の負担については、国が目指している小学校の学校給食費無償化の方針を注視しつつ、対応を検討していく。



他の質問事項

長期財政計画に南二日町土地買収費を含めない理由

議会の活動

<p>4月</p> <p>1日 各派代表者会議</p> <p>4日 春の全国交通安全運動 事前一斉街頭広報</p> <p>24日 各派代表者会議 議会運営委員会</p>	<p>5月</p> <p>8日 各派代表者会議 議会運営委員会</p> <p>15日 各派代表者会議 臨時会 各常任委員会</p> <p>19日 総務委員会</p> <p>20日 福祉教育委員会</p> <p>21日 経済建設委員会</p> <p>23日 議員研修会</p> <p>24日 統一美化キャンペーン</p>	<p>6月</p> <p>3日 各派代表者会議 議会運営委員会</p> <p>10日～27日 6月定例会</p> <p>10日 各派代表者会議 本会議（議案審議） 議会だより編集委員会</p> <p>19・20・23・24日 本会議（一般質問）</p> <p>20日 各派代表者会議 議会運営委員会</p> <p>24日 議会運営委員会 議会報告会運営会議 本会議（議案審議） 議会だより編集委員会</p> <p>27日</p>
---	--	---



古長谷 稔
(改革みしま)



南海トラフ巨大地震に向けた防災体制の強化

◎ 自主防災本部の設置等、地域主導の初動対応力に大きな差がある現状を踏まえ、具体的な促進策と継続的支援の体制強化方針を伺う。

▲ 各自主防災組織の活動に温度差がある現状では、発災時の初動に大きな差が出ると予想されるため、令和3年度に作成した自主防災組織の役割を解説した動画の活用を呼びかける。また、自主防災本部の立ち上げに関する出前講座の実施を検討する。



土屋 利絵
(新風会)



大型事業を抱えていくこれからの財政運営

◎ 三島市の人口が今後10年で1万人減る予想の中、令和32年度まで市税が増えていく見込みの長期財政計画をどう考えるか。

▲ 税目ごとに、関係する人口推計、経済成長率、直近の税収増加の実績等を考慮し算出した結果、全体としては微増傾向の推計となった。しかし、将来の予想は大変難しいため、常に情報収集を行う中で、後年度の財政状況も意識しつつ持続的発展に向けた事業を厳選し展開していく。



議員研修会を開催しました

令和7年5月に株式会社 廣瀬行政研究所代表取締役 廣瀬和彦氏を招き、「議員が守るべきコンプライアンス」をテーマに議員研修会を開催しました。

政治倫理の意義や考慮点、ハラスメントの実情や判断基準、SNS発信の現状と課題等実例を交えながらわかりやすく講義いただきました。

今回の研修を活かし、今後も議員の資質向上に努め、「わかりやすく信頼され親しまれる三島市議会」を目指してまいります。



新庁舎整備に向けた市役所機能方針の明確化

◎ 市役所窓口機能におけるワンストップ型とワンフロア型の両者の利点を取り入れた、ハイブリッド型の可能性と検討状況を問う。

▲ 窓口業務検討部会において、本市に適した窓口業務の在り方の検討をしている。転入や転出等で複数の窓口にもたがえる場合の洗い出しを行っており、市民の動線を把握しワンストップ型やワンフロア型または両者の利点を取り入れたハイブリッドな型の可能性を検討していく。

他の質問事項

若者・子育て世代への移住支援と情報発信

大型事業を抱えていくこれからの財政運営

◎ 長期財政計画では、15年後の令和22年度には、今より10億円多い約46億円の借金返済になることをどう考えるか。

▲ 三島駅南口東街区再開発、新庁舎建設、大場地区土地区画整理、公共施設長寿命化、新規ごみ処理施設等に関する起債により増額となるが、令和19年度以降、償還過多により残高は減少する。健全な財政維持のため、事業の取捨選択も含め他事業のバランスも配慮し取り組む。

議会活動報告

令和7年5月25日に行われた「統一美化キャンペーン」に議員有志が参加しました。

市の中心街などを歩き、道端のごみ回収作業を行いました。



問責決議要旨

佐野議員が令和7年2月から3月にかけて、三島市役所に設置されたコピー機で私的な資料を相当数印刷し、令和6年度の緑水会政務活動費としてその経費を処理した。経費の中でコピー代が突出していたことから、その使途が政務活動費の使用目的に合致しているか問われた際、三島市新庁舎建設基本構想の資料を印刷したとの答弁を繰り返す、詳細に語ろうとしなかった。その後、自宅事務所の印刷機で当該資料を印刷した費用との等価交換をしようとした

もので、認識が不足していたとの弁明とともに4月30日に全額を返還した。議会の求めに応じ5月に顛末書が提出され、6月に各議員へ謝罪文書が配付されたが、どのような私的文書を何枚不適切にコピーしたかについて明らかにされておらず、説明内容は不十分であると言わざるを得ない。これを放置することは三島市議会の信頼を著しく損なうものであり、佐野議員に対して、責任を問うものである。なお、三島市議会としても、これを個人の問題とせず、信頼回復に向け、再発防止に取り組んでいく。

弁明

私的利用した令和7年2月と3月分の印刷費用については政務活動費の対象外として決算処理がされ、その費用は全額私費にて弁済されている。議長から市長を経た市への決算報告書にも、そのような印刷費が計上されている政務活動費の報告は存在しない。総務省、静岡県行政課、三島市議会事務局からは、決算で計上されていないのであれば、政務活動費を使用したとは言えない、と判断されている。行政訴訟の豊富な弁護士から「決算において確定するので、一時立て替えのようなものだ」と明確に否定する意見をいただいている。顛末書

に「政務活動費の『等価交換』という本議会の運用に適さない認識で行った」と記載したが私の「等価交換」という認識は誤っており2月と3月の印刷費用は決算報告前に私費で弁済し決算日の4月30日の時点で等価交換は消滅している。本決議案内の「政務活動費の不適切使用」「条例に反する」「等価交換」などは当該コピー費用を政務活動費として決算報告に計上していれば成り立つ指摘だが「政務活動費の不適切使用」がないうえでは、決議案として成立しないのではないか。印刷機を設置目的以外の理由で使用したことは謝罪申し上げる。

問責決議

「佐野淳祥議員による政務活動費の不適切使用に対する問責決議」

6月定例会最終日に議員提出議案として提出されました。提案説明、質疑、文書による弁明、賛成討論の後、採決の結果、賛成多数で可決されました。

賛成討論

新聞報道後、市議会として公式見解を示していない。事実経過を確認しどのように評価するか発信することが議会としての責

務である。政務活動費の決算には計上されなかったが、私的利用を隠ぺいしようとしたことは明白。市民からの信頼に応えることが求められている。

議会ホームページをご覧ください

三島市議会のホームページでは、パソコン、スマホから議会中継をご覧くださいことができます。また、会議案内・結果や情報公開、お知らせ等を掲載しているほか、皆様からの市議会に対するご意見・お問い合わせも募集しています。詳しくは二次元コードからご確認ください。



会派の異動がありました

令和7年4月1日および7月1日に会派の異動がありました。7月1日時点の議員名簿はこちらの二次元コードからご確認ください。



みしま市議会だよりの 表紙写真を募集します！

三島市議会では、市民の皆さまに議会の活動をお知らせするため、年4回(5/1号・8/1号・11/1号・2/1号)議会だよりを発行しています。

令和7年度は、より市民の皆さまに議会を身近に感じていただけるよう、11/1号および2/1号の表紙写真を募集いたします。

みんなに見てほしい三島の自然の風景やまちなかの写真を送ってください！



※表紙のレイアウトは未定です。

テーマ あなたに見せたい 三島の風景

応募資格 三島市在住または三島市内に通勤・通学されている方

- 応募規定**
- ・応募者本人に著作権があり、未発表のもの
 - ・概ね1年以内に撮影したもの
 - ・三島市内で撮影したもの
 - ・カラー写真

※応募は1人3点まで。応募者1人につき1点までの採用となります。

応募方法 右記の二次元コード、または市のホームページから応募フォームにアクセスし、必要事項を入力の上、JPEG形式(5MB以内)の写真データを登録してください。



- 応募上の注意事項**
- ・応募作品の著作権は応募者本人に帰属し、写真に関して肖像権や著作権など第三者の権利の侵害が認められた場合は、応募者本人がその責を負うこととします。
 - ・明らかに特定できる人物や個人の所有物が写っている作品の応募はご遠慮ください。
 - ・編集上、トリミング加工や文章の挿入、作品を複数組み合わせでの掲載を行う場合があります。

締切

- ・令和7年11月1日発行号…令和7年9月1日締切
- ・令和8年2月1日発行号…令和7年12月1日締切

※その他詳細は、市議会ホームページに掲載しておりますのでご覧ください。



9月定例会のお知らせ

日	月	火	水	木	金	土
8/31	1	2	3	4	5 本会議 (議案審議) 予算決算委員会 (決算審査)	6
7	8	9	10 経済建設分科会 (決算審査)	11	12 福祉教育分科会 (決算審査)	13
14	15	16 福祉教育分科会 (決算審査)	17 総務分科会 (決算審査)	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
			本会議(一般質問)			
28	29 本会議 (一般質問)	30 本会議 (一般質問・予備日) 予算決算委員会 (決算審査)	10/1	2 本会議 (議案審議)	3	4

本会議は午後1時、各分科会は午前10時からの開会予定です。
予算決算委員会の開会時間は未定です。日程は変更になる場合があります。

議会だより編集委員会が 新体制になりました。

新たに委員長に沈久美議員、副委員長に本間雄次郎議員が就任し、甲斐幸博議員が新しく委員に加わりました。編集委員会一同、これからもわかりやすい議会だよりを目指してまいります。

委員長：沈 久美
副委員長：本間 雄次郎
高田 康子 宮下 知朗
村田 耕一 河野 月江
甲斐 幸博